

グローイング・ フロンティア株式 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

第 **6** 期

決算日 2023年6月26日


受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年6月12日から2027年6月28日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ーフロンティア・マーケット・エクイティ・ ファンド(クラスS、米ドル建て) フロンティア諸国の企業の株式等 マネー・マーケット・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの 運用方法	■主として、フロンティア諸国の企業の株式等へ投資を行います。 ■実質的な運用は、フロンティア諸国および新興国を含む世界の株式運用に強みを持つ、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドが行います。 ■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローイング・フロンティア株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
2期(2019年6月26日)	9,336	0	△7.2	0.0	95.6	9,447
3期(2020年6月26日)	7,780	0	△16.7	0.0	97.8	5,204
4期(2021年6月28日)	11,738	100	52.2	0.0	97.3	4,042
5期(2022年6月27日)	12,172	100	4.5	0.1	98.0	2,572
6期(2023年6月26日)	13,590	100	12.5	0.1	98.5	3,027

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	投資信託 証券組入 比率
	円	騰落率		
(期首) 2022年6月27日	12,172	% —	% 0.1	% 98.0
6月末	12,467	2.4	0.1	97.7
7月末	12,200	0.2	0.1	98.3
8月末	13,301	9.3	0.1	98.0
9月末	12,544	3.1	0.1	98.5
10月末	12,673	4.1	0.1	98.3
11月末	12,462	2.4	0.1	97.9
12月末	12,130	△0.3	0.1	94.2
2023年1月末	12,597	3.5	0.1	97.5
2月末	12,847	5.5	0.1	98.2
3月末	12,505	2.7	0.1	97.5
4月末	12,637	3.8	0.1	97.4
5月末	12,906	6.0	0.1	98.4
(期末) 2023年6月26日	13,690	12.5	0.1	98.5

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	12,172円
期末	13,590円 (既払分配金100円(税引前))
騰落率	+12.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

投資信託証券への投資を通じて、主としてフロンティア株式市場の上場株式等に投資しました。組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 期間を通じて円が対米ドルで大きく下落したことで、多くのフロンティア市場の通貨が円に対して上昇したこと

下落要因

- インフレ懸念による金融引き締めが継続したことや地政学リスクなどから、フロンティア株式市場に対して慎重な見方が強く、期間を通じてみるとベトナム、モロッコなどの主要フロンティア株式市場が下落したこと

投資環境について(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

期間におけるフロンティア株式市場は下落しました。また、為替市場は円が対米ドルで円安となりました。

フロンティア株式市場

期間を通じてみると、フロンティア株式市場は下落しました。

フロンティア株式市場は8月前半に上昇した局面もあったものの、8月後半から11月中旬にかけて下落しました。主要市場であるベトナムが、大きく下落したことがフロンティア株式市場の下落の主因となりました。インフレ懸念が強まりベトナム国家銀行が政策金利を大幅に引き上げたことや、大手不動産の会長が社債発行に関わる違法行為の疑いで逮捕されたことなどが下落の背景にあります。

大きく下落したフロンティア株式市場は、11月後半は売られ過ぎの反動や米国の利上げペースの鈍化期待などから反発しましたが、その後は世界的なインフラ動向や金融政策に対する思惑、景気見通しなどに左右される動きとなり、期末まで概ねボックス圏での推移となりました。

為替市場

米ドル・円相場は期間の初めから10月中旬にかけては、FRB(米連邦準備制度理事会)がタカ派(インフレ抑制を重視する立場)色を強めることで、日米における金融政策の方向性の違いや金利差拡大を背景に米ドル高・円安となりました。その後、米国の利上げペースの緩和期待が強まったことなどから、米ドル・円相場は反転し、2023年1月中旬にかけて米ドル安・円高が進行しました。1月下旬から期末にかけては、3月に米地銀の破綻などで米ドル安となる局面もあったものの、米ドル高・円安基調となりました。

一方、多くのフロンティア通貨も対米ドルでは弱含んだものの、総じて円の下落率が大きかったため、期間を通じてみると、フロンティア通貨高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持しました。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の企業の株式に投資しました。主にベトナムにおける銘柄選択がプラス寄与しました。

●国別配分

主にボトムアップ(個別銘柄の調査・分析を重視するアプローチ)による組入れを積み上げた結果、ベトナム、カザフスタン、モロッコなどを多く組み入れました。特に、経済情勢の安定や成長確度の高さに加え、魅力的な個別銘柄が多いことから、ベトナムの組入れ比率を高めに維持しています。

●業種配分

国別配分と同様にボトムアップによる組入れを積み上げた結果、フロンティア市場の成長を享受できる金融や素材の組入れ比率を高めました。

マネー・マーケット・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第6期
当期分配金	100
(対基準価額比率)	(0.73%)
当期の収益	100
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,590

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持します。

また、実質外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いません。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の株式等(上場予定の株式や預託証書(DR)等を含みます)に投資します。

今後のフロンティア市場は、世界経済の正常化、回復による恩恵を受けることが期待できると考えています。アジアでは、引き続きベトナムの高位組入れを継続します。ベトナム経済の中長期的な成長性を高く評価しており、また現在保有している銘柄を含め、魅力的な銘柄も多くあります。アフリカでは、マ

クロ経済や政情に対する懸念はあるものの、エジプト、モロッコを中心にボトムアップで銘柄を組み入れています。

フロンティア市場にはリスクもありますが、人口動態、若年層の多い年齢構成などが強みで、今後の高い成長性が期待できます。それぞれの投資国の政治・経済状況や産業動向、個別企業などに対する徹底的な調査・分析を

行い、中長期的な視点から魅力的と判断する銘柄への投資を行います。

マネー・マーケット・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローイング・フロンティア株式ファンド

1万口当たりの費用明細 (2022年6月28日から2023年6月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	142円	1.127%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は12,625円です。
（投信会社）	(42)	(0.329)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(97)	(0.768)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.030)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	129	1.023	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(128)	(1.015)	その他：組入れファンドの管理報酬等
合計	271	2.150	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

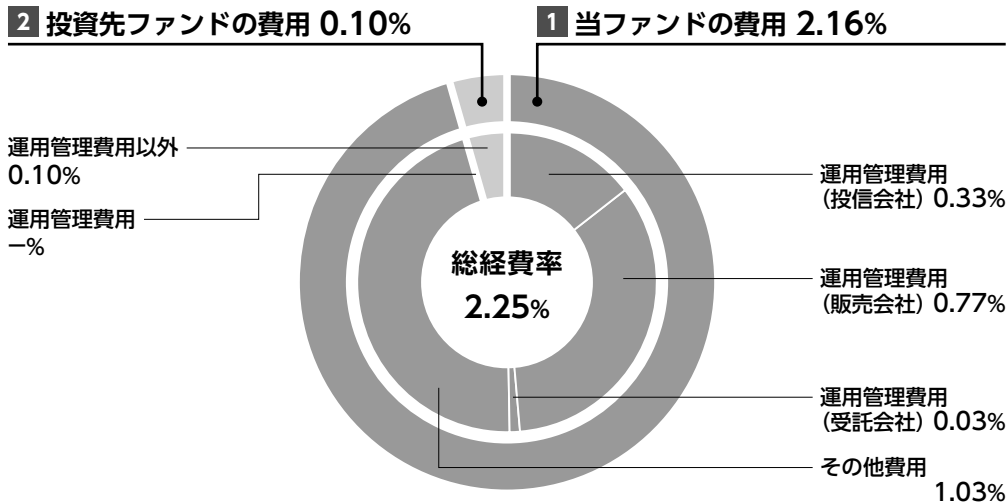
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)		2.25%
1	当ファンドの費用の比率	2.16%
2	投資先ファンドの運用管理費用の比率	0%
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

※ 1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。その他費用には投資先ファンドの管理報酬等が含まれています。

※ 2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目録見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。ただし、投資先ファンドでの運用管理費用は、当ファンドの運用委託報酬の中から負担しているため、開示すべき運用管理費用はありません。

※ 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※ 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.25%です。

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	ティール・ロウ・プライス・ファンズ S I C A V - フ ロ ン テ ィ ア ・ マ ー ケ ッ ツ ・ エ ク イ テ ィ ・ フ ァ ン ド (ク ラ ス S 、 米 ド ル 建 て)	□ 331,584	千アメリカ・ドル 4,056	□ 288,186	千アメリカ・ドル 3,439

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等(2022年6月28日から2023年6月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年6月28日から2023年6月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2023年6月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	期首(前期末)		期 末		組入比率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルクセンブルグ) ティール・ロウ・プライス・ファンズ S I C A V - フ ロ ン テ ィ ア ・ マ ー ケ ッ ツ ・ エ ク イ テ ィ ・ フ ァ ン ド (ク ラ ス S 、 米 ド ル 建 て)	□ 1,593,658.08	□ 1,637,056.26	千アメリカ・ドル 20,790	千円 2,983,245	% 98.5
合 計	1,593,658.08	1,637,056.26	-	2,983,245	98.5

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

グローイング・フロンティア株式ファンド

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 2,185	千口 2,185	千円 2,183

※マネー・マーケット・マザーファンドの期末の受益権総口数は76,632,575口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年6月26日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 2,983,245	% 96.5
マネー・マーケット・マザーファンド	2,183	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	106,550	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,091,978	100.0

※期末における外貨建資産(2,983,351千円)の投資信託財産総額(3,091,978千円)に対する比率は96.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル=143.49円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3,091,978,757円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	106,550,264
投 資 証 券 (評 価 額)	2,983,245,275
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・ マ ザ ー フ ェ ン ド (評 価 額)	2,183,218
(B) 負 債	64,763,227
未 払 収 益 分 配 金	22,274,798
未 払 解 約 金	25,880,281
未 払 信 託 報 酬	16,494,787
そ の 他 未 払 費 用	113,361
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,027,215,530
元 本	2,227,479,817
次 期 繰 越 損 益 金	799,735,713
(D) 受 益 権 総 口 数	2,227,479,817口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	13,590円

※当期における期首元本額2,113,475,568円、期中追加設定元本額705,572,165円、期中一部解約元本額591,567,916円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

■ 損益の状況

(自2022年6月28日 至2023年6月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	25,349円
受 取 利 息	60,980
支 払 利 息	△ 35,631
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	380,537,809
売 買 損 益	408,082,858
売 買 損 益	△ 27,545,049
(C) 信 託 報 酬 等	△ 60,775,779
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	319,787,379
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	291,613,022
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	210,610,110
(配 当 等 相 当 額)	(132,922,577)
(売 買 損 益 相 当 額)	(77,687,533)
(G) 合 計 (D + E + F)	822,010,511
(H) 収 益 分 配 金	△ 22,274,798
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	799,735,713
追 加 信 託 差 損 益 金	210,610,110
(配 当 等 相 当 額)	(132,922,685)
(売 買 損 益 相 当 額)	(77,687,425)
分 配 準 備 積 立 金	589,125,603

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	30,737円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	319,741,730
(c) 収益調整金	210,610,110
(d) 分配準備積立金	291,627,934
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	822,010,511
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	3,690.32
(f) 分配金	22,274,798
1 万 口 当 た り 分 配 金	100

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)
形態	ルクセンブルグ籍会社型投資信託 (米ドル建て)
主要投資対象	フロンティア諸国の企業の株式等を主要投資対象とします。
運用の基本方針	主としてフロンティア諸国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ●同一企業の発行する株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。 ●有価証券の空売りは行いません。 ●純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ●デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
分配方針	分配は行いません。
運用管理費用	<p>運用報酬：純資産総額に対して年0.95%*</p> <p>*運用報酬に相当する額をグローイング・フロンティア株式ファンドにおいて、直接負担します。なお、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p> <p>管理事務代行報酬：ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVの資産の最大年0.01%、最低年0.003%、またはサブファンド毎に年27,000米ドルの高い方</p> <p>保管費用：保管される資産額に応じて、最大年0.017%、最低年0.0005%</p> <p>※上記に関わらず、管理事務代行報酬および保管費用の上限は、サブファンドの純資産総額の年0.10%以内とします。</p>
その他費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
投資運用会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)」をシェアクラスとして含む「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2021年1月1日から2022年12月31日まで)

(単位：米ドル)

期首純資産額	105,570,458
収益	
受取配当金（源泉税控除後）	2,210,220
受取銀行利息	9,328
収益合計	2,219,548
費用	
管理会社報酬	332,575
年次税	35,905
管理事務代行報酬	36,440
保管報酬	4,764
名義書換手数料	51,529
販売報酬	13,778
銀行及びその他支払利息	117
専門家報酬	14,627
監査報酬	9,930
その他営業費用	13,441
控除：手数料免除金	(91,199)
費用合計	421,907
投資純損益	1,797,641
実現純損益：	
投資有価証券	3,376,343
為替先渡契約	(72,994)
外貨取引	(352,098)
当期実現純損益	2,951,251
未実現損益の純変動額：	
投資有価証券	(23,789,162)
為替先渡契約	(66)
外貨取引	(6,474)
当期未実現損益の純変動額	(23,795,702)
営業活動に伴う純資産の増減額	(19,046,810)
買付申込金	14,944,054
償還金	(34,901,212)
株主資本変動に伴う純資産の増減額	(19,957,158)
分配配当金	(13,417)
期末純資産額	66,553,073

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 投資有価証券明細表(2022年12月31日現在)

銘柄名	通貨	株数/額面	時価 (米ドル)	純資産比率 (%)
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品				
株式				
アルゼンチン				
Globant SA	USD	2,030	337,488	0.51
			337,488	0.51
オーストラリア				
Frontier Digital Ventures Ltd.	AUD	2,786,221	1,281,078	1.92
			1,281,078	1.92
バーレーン				
Aluminium Bahrain BSC	BHD	461,250	1,331,690	2.00
			1,331,690	2.00
バングラデシュ				
BRAC Bank Ltd.	BDT	3,321,484	1,243,005	1.87
Square Pharmaceuticals Ltd.	BDT	819,962	1,671,848	2.51
			2,914,853	4.38
カナダ				
File Mining Corp.	CAD	12,620	215,266	0.32
Ivanhoe Mines Ltd. 'A'	CAD	29,660	233,690	0.35
			448,956	0.67
エジプト				
Commercial International Bank Egypt SAE, Reg. S, GDR	USD	100,034	119,441	0.18
Fawry for Banking & Payment Technology Services SAE	EGP	180,758	38,398	0.06
Integrated Diagnostics Holdings plc, Reg. S	USD	903,235	572,651	0.86
			730,490	1.10
エストニア				
Enefit Green A/S	EUR	100,955	472,416	0.71
			472,416	0.71
アイスランド				
Marel HF	ISK	843,072	2,950,113	4.43
			2,950,113	4.43
アイルランド				
Kenmare Resources plc	GBP	25,808	136,669	0.21
			136,669	0.21
カザフスタン				
Halyk Savings Bank of Kazakhstan JSC, Reg. S, GDR	USD	224,127	2,487,810	3.74
Kaspi.KZ, JSC, Reg. S, GDR	USD	60,368	4,316,312	6.48
NAC Kazatomprom JSC, Reg. S, GDR	USD	52,544	1,478,588	2.22
			8,282,710	12.44
ケニヤ				
Safaricom plc	KES	1,144,500	223,930	0.34
			223,930	0.34
モロッコ				
Attijariwafa Bank	MAD	43,566	1,634,809	2.46
Hightech Payment Systems SA	MAD	3,398	2,114,317	3.18
Label Vie	MAD	1,648	733,573	1.10
			4,482,699	6.74
パキスタン				
Indus Motor Co. Ltd.	PKR	5,180	22,954	0.03
Systems Ltd.	PKR	672,901	1,437,427	2.16
			1,460,381	2.19
ペルー				
Alicorp SAA	PEN	188,747	337,853	0.50
Credicorp Ltd.	USD	1,970	265,930	0.40
InRetail Peru Corp., Reg. S	USD	9,905	331,322	0.50
			935,105	1.40

グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄名	通貨	株数/額面	時価 (米ドル)	純資産比率 (%)
フィリピン				
Converge Information and Communications Technology Solutions, Inc.	PHP	2,770,400	792,601	1.19
Nickel Asia Corp.	PHP	3,633,300	382,207	0.57
Philippine Seven Corp.	PHP	202,330	264,275	0.40
Universal Robina Corp.	PHP	72,210	176,692	0.27
			1,615,775	2.43
ルーマニア				
Banca Transilvania SA	RON	673,240	2,908,415	4.37
			2,908,415	4.37
スロベニア				
Nova Ljubljanska Banka dd, Reg. S, GDR	EUR	144,238	1,950,253	2.93
			1,950,253	2.93
イギリス				
Adriatic Metals plc, CDI	AUD	319,021	678,623	1.02
Baltic Classifieds Group plc	GBP	314,575	534,899	0.80
Central Asia Metals plc	GBP	403,658	1,208,954	1.82
Endava plc, ADR	USD	13,510	1,008,657	1.52
Georgia Capital plc	GBP	86,400	761,695	1.14
Helios Towers plc	GBP	436,901	559,813	0.84
			4,752,641	7.14
アメリカ				
EPAM Systems, Inc.	USD	447	144,403	0.22
Prov Usd	USD	1	-	-
			144,403	0.22
ベトナム				
Airports Corp. of Vietnam JSC	VND	179,100	641,131	0.96
Asia Commercial Bank JSC	VND	2,471,591	2,447,290	3.68
Bank for Foreign Trade of Vietnam JSC	VND	445,475	1,506,440	2.26
FPT Corp.	VND	1,183,916	4,081,294	6.13
FPT DIGITAL RETAIL JSC	VND	110,200	321,160	0.48
Hoa Phat Group JSC	VND	1,614,900	1,228,559	1.85
Khang Dien House Trading and Investment JSC	VND	569,570	638,582	0.96
Military Commercial Joint Stock Bank	VND	3,022,514	2,375,743	3.57
Mobile World Investment Corp.	VND	1,300,984	2,524,187	3.79
Nam Long Investment Corp.	VND	629,664	825,259	1.24
Phu Nhuan Jewelry JSC	VND	657,777	2,500,125	3.76
Saigon Beer Alcohol Beverage Corp.	VND	161,900	1,141,852	1.72
Vietnam Dairy Products JSC	VND	682,490	2,196,305	3.30
Vietnam Engine & Agricultural Machinery Corp.	VND	1,224,400	2,113,804	3.18
Vietnam Technological & Commercial Joint Stock Bank	VND	561,100	654,781	0.98
			25,196,512	37.86
株式合計			62,556,577	93.99
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			62,556,577	93.99

その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品

株式

ザンビア

Standard Chartered Bank Zambia plc*	ZMW	3,817,555	159,276	0.24
			159,276	0.24
株式合計			159,276	0.24
その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			159,276	0.24

銘柄名	通貨	株数/額面	時価 (米ドル)	純資産比率 (%)	
承認されたucnrsもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券					
オルタナティブ投資ファンド					
ルーマニア					
Fondul Proprietatea SA	RON	1,436,589	629,920	0.95	
			629,920	0.95	
オルタナティブ投資ファンド合計			629,920	0.95	
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券合計			629,920	0.95	
投資有価証券合計			63,345,773	95.18	
為替先渡契約					
通貨買い 金額	通貨売り 金額	満期日	取引相手方	評価 (損) 益 (米ドル)	純資産比率 (%)
USD 33	GBP 27	03/01/2023	J.P. Morgan	-	-
現金				3,222,384	4.84
その他資産(負債)				(15,084)	(0.02)
純資産合計				66,553,073	100.00

*株式は取締役会の管理の下、その公正価格で評価されます。

マネー・マーケット・マザーファンド

第12期 (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2011年5月31日)
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		
	円	%	%	百万円
8期 (2019年3月1日)	10,019	△0.1	74.1	89
9期 (2020年3月2日)	10,013	△0.1	80.6	77
10期 (2021年3月1日)	10,002	△0.1	75.9	76
11期 (2022年3月1日)	9,994	△0.1	76.0	76
12期 (2023年3月1日)	9,991	△0.0	74.7	76

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

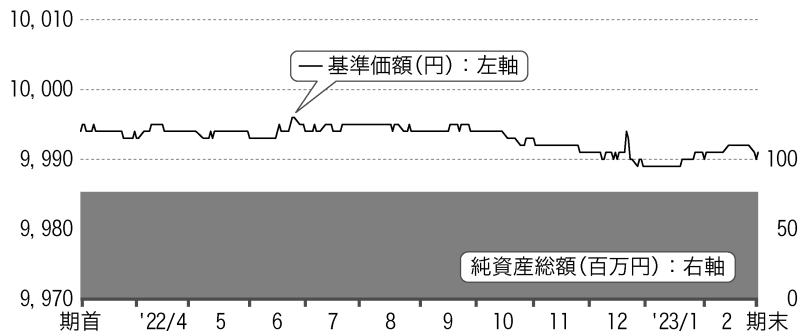
年月日	基準価額		公社債 組入比率
		騰落率	
(期首) 2022年3月1日	円 9,994	% -	% 76.0
3月末	9,993	△0.0	76.1
4月末	9,994	0.0	76.0
5月末	9,993	△0.0	74.8
6月末	9,994	0.0	74.8
7月末	9,995	0.0	74.8
8月末	9,994	0.0	74.7
9月末	9,994	0.0	74.8
10月末	9,993	△0.0	74.8
11月末	9,991	△0.0	74.7
12月末	9,989	△0.1	74.8
2023年1月末	9,990	△0.0	74.8
2月末	9,990	△0.0	74.7
(期末) 2023年3月1日	9,991	△0.0	74.7

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

基準価額等の推移



期首	9,994円
期末	9,991円
騰落率	-0.0%

▶ 基準価額の変動要因 (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

短期金利は低下しました。

世界的にインフレが高止まりを続けたことや、欧米中央銀行による大幅な利上げの継続を背景に円安が進行したことから、国内でも物価上昇率が拡大し、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+4%台まで上昇しました。しかし、日銀はコストプッシュ型の物価上昇は持続的でないとの見方から、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、年末越え運用ニーズの強まりから一時的に大きく低下する局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案し、短期国債の買入れ額を調整したことから、期を通じて概ねレンジ推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しの下、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年3月2日から2023年3月1日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

② 今後の運用方針

商品市況の高騰や為替の円安を背景に、当面は物価上昇率の高止まりが続きますが、日銀はコストプッシュ型の物価上昇は持続的でないとの見方を維持し、マイナス金利政策を継続する見込みです。従って、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは、引き続きマイナス圏の推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2022年3月2日から2023年3月1日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.005	

期中の平均基準価額は9,993円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年3月2日から2023年3月1日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	国債証券	14,088	—
	特殊債証券	43,359	—
			(58,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2022年3月2日から2023年3月1日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2022年3月2日から2023年3月1日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年3月1日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	14,000 (-)	14,077 (-)	18.4 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	18.4 (-)
特 殊 債 券 (除く金融債券)	43,000 (43,000)	43,129 (43,129)	56.3 (56.3)	- (-)	- (-)	- (-)	56.3 (56.3)
合 計	57,000 (43,000)	57,206 (43,129)	74.7 (56.3)	- (-)	- (-)	- (-)	74.7 (56.3)

※(-)内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国 債 証 券	332 10年国債	%	千円	千円	
		0.6000	14,000	14,077	2023/12/20
	小 計	-	14,000	14,077	-
特 殊 債 券 (除く金融債券)	189 政保道路機構	0.5410	14,000	14,013	2023/04/28
	2 政保新関西空港	0.8820	14,000	14,044	2023/06/27
	200 政保道路機構	0.8010	15,000	15,071	2023/09/29
	小 計	-	43,000	43,129	-
	合 計	-	57,000	57,206	-

■ 投資信託財産の構成

(2023年3月1日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 57,206	% 74.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,355	25.3
投 資 信 託 財 産 総 額	76,561	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月1日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	76,561,741円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	19,305,618
公 社 債 (評 価 額)	57,206,522
未 収 利 息	47,530
前 払 費 用	2,071
(B) 負 債	300
そ の 他 未 払 費 用	300
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	76,561,441
元 本	76,632,575
次 期 繰 越 損 益 金	△ 71,134
(D) 受 益 権 総 口 数	76,632,575口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,991円

※当期における期首元本額76,632,575円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

高成長インド・中型株式ファンド	17,711,132円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	7,742,960円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型)	1,337,053円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジあり/3カ月決算型)	4,909,194円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド (為替ヘッジなし/3カ月決算型)	1,456,790円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (為替ヘッジなし)	14,208,735円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (限定為替ヘッジ)	1,237,272円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	369,177円
アジア好利回りリート・ファンド (年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (為替ヘッジなし/年2回決算型)	1,187,376円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (限定為替ヘッジ/年2回決算型)	389,132円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり)	289,352円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジなし)	419,066円
グローバル自動運転関連株式ファンド (為替ヘッジあり)	4,140,881円
グローバル自動運転関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	11,065,647円
グローイング・フロンティア株式ファンド	2,185,185円
高成長インド・中型株式ファンド (年1回決算型)	7,882,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年3月2日 至2023年3月1日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	414,167円
受 取 利 息	422,396
支 払 利 息	△ 8,229
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△434,550
売	△434,550
買	△434,550
(C) そ の 他 費 用 等	△ 4,028
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 24,411
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 46,723
(F) 合 計 (D + E)	△ 71,134
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△ 71,134

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。